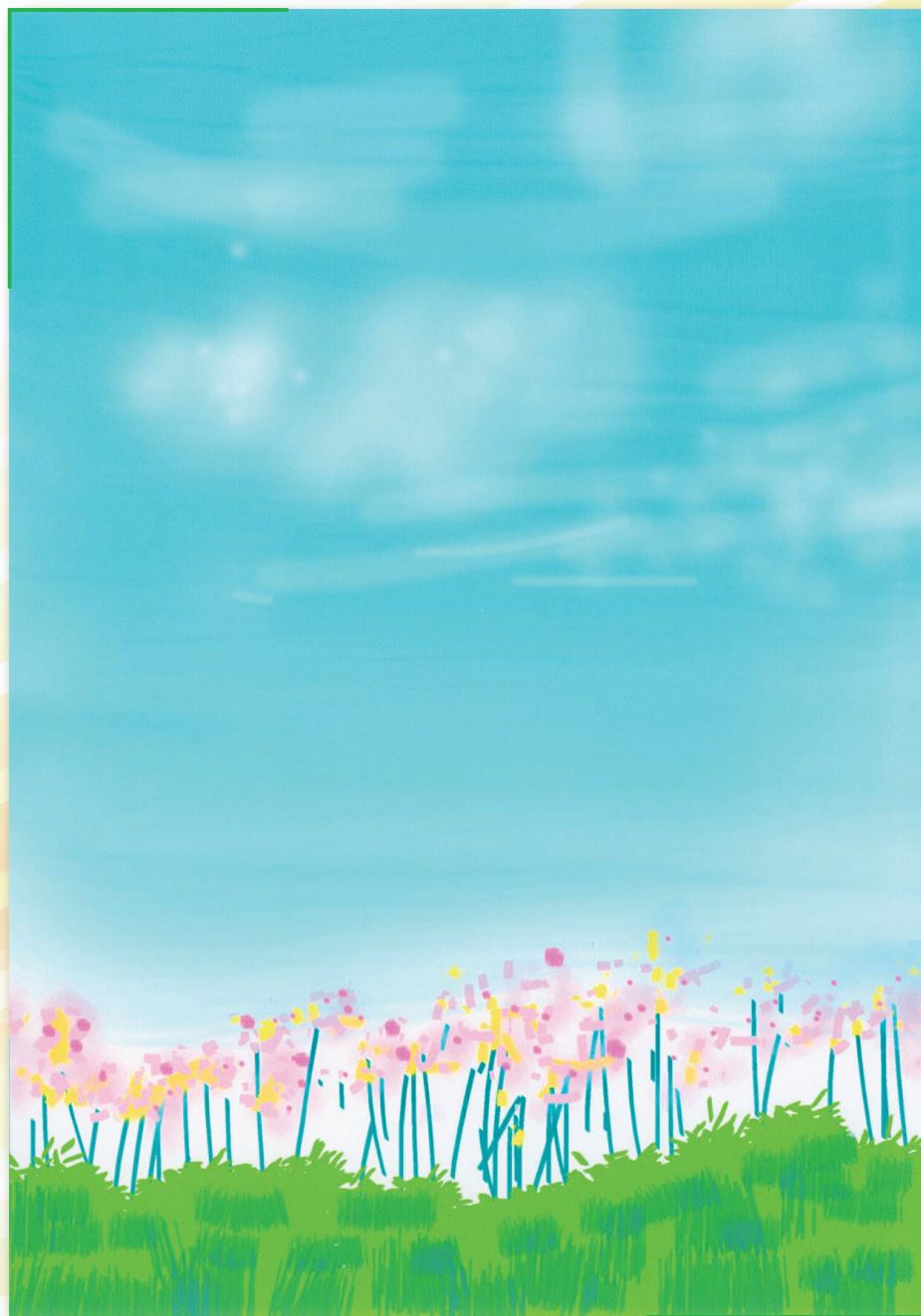


# Corporate Social Responsibility


## — CSR報告書2023 —

報告対象期間：2022年4月1日～2023年3月31日



 **Paralym Art**  
障がい者アートを応援しています

「青空とお花畑」  
作家名：Anemo

 **株式会社 富澤**



# 私たちは、古紙再資源化のエキスパートとして 持続可能な社会の実現に真摯に取り組み、 地球環境と社会に貢献します。

当社がこの度発行する「CSR報告書」は2023年版で第14版となりました。そして本年度は、これまでの取り組みをサステナビリティの観点からまとめたレポートを発行する運びとなりました。

これは、お取引先様、関係諸氏、団体のご支援の賜物です。まずは、本書を皆様のもとにお届けできますことに、深く感謝申し上げます。

## 資源リサイクルを通じて、 循環型社会を促進する

ウィズコロナが定着しつつある中、ここ数年で社会が大きく変化したことは誰もが感じていることでしょう。古紙業界を俯瞰すると、出版物、広告物などのデジタル化によってペーパーレスが進んでいく一方で、オンライン販売の増加に伴う段ボール需要の増加など、依然として世界中で紙製品が大量に消費されているという事実があります。限りある資源を有効活用するためには、これまでゴミとして処分されていたものを再び資源としてリサイクルすることが必要となります。

当社は、創業以来、古紙の再資源化を通じて環境と社会に貢献する事業活動を続けています。一般家庭やオフィスか

ら出る古紙だけに留まらず、出版物流に関連した廃棄物の選別によるゼロエミッション活動やカーボンオフセットにも取り組んでまいりました。古紙のリサイクルを促進する私たちの活動は、サステナブルな社会の実現に大きな役割を果たしています。

## 「社是」をもとに、真摯に取り組み 社会への責任を果たす

昨年から世界的な資源高が続き、原油やガスなどのエネルギーの供給は不安的な状況となっています。また、今年は大きな自然災害が日本のみならず世界中で発生し、今後、これまで以上に自然への配慮が求められることが予想されます。そこで、当社は引き続き事業の柱である古紙の再資源化を推進するとともに、お取引先各社様、関係諸氏、団体の多くの方々に信頼とご支援をいただきながら、真摯に「SDGs(持続可能な開発目標)」の達成を目指します。当社の社是である『誠実信頼』の言葉には、お客様に対して誠実に向き合うことで信頼を得てきた、私たちの真摯な思いが込められています。この社是と共に持続可能な社会の実現に向けた原則に取り組み、社会への責任を果たしてまいります。

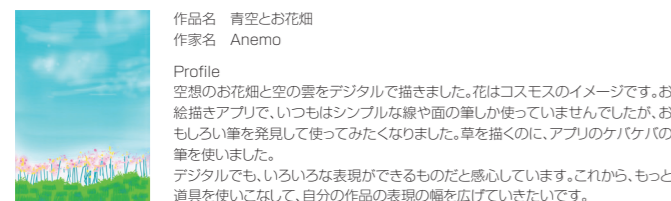
代表取締役社長 富澤 進一

### CONTENTS

#### 代表メッセージ

持続可能な社会の実現に向けて	02	資源の再生と廃棄物の減量	05	事業所	08
>> 各事業部の取り組み		>> 3箇所のセンターを中心に再資源化処理		認証・許認可	09
>> 持続可能な社会の実現に向けた活動の歩み		>> 廃棄物管理ソリューション		各事業所の環境負荷項目・環境保全	
環境への取り組み	03	>> 資源の再生と廃棄物の大幅減量を可能にする施設・設備			
>> CO <sub>2</sub> 排出量削減に向けて現状と目標		人が安心して暮らせる社会を目指して	07		
>> 導入電力量削減への取り組み		>> 働きがいのある労働環境の創出			
>> CO <sub>2</sub> 排出量の実績		>> 地域社会との共生と貢献			
>> 脱炭素ロードマップ		>> グリーンサポート運動への参加			

#### 表紙の絵



#### パラリンアートとは

障がい者の社会参加と経済的自立を、彼らの芸術表現を通じて一般社団法人障がい者自立推進機構が推進する活動です。自らの才能を見つけ、活かしたい全ての人へのきっかけを与える活動を行っています。



- 報告対象範囲  
本社、彩京資源化センター、三芳資源化センター、厚木紙資源センター、草加リサイクルセンター、蓮田事業所、所沢事業所、川崎事業所※蓮田、所沢事業所については、環境負荷項目の一部（電力・上下水道）は除外しています。
- 報告対象期間  
2023年度（2022年4月1日～2023年3月31日）  
※活動や取り組み内容は一部直近のものを含みます
- 発行日  
2023年10月
- 参考にしたガイドライン  
環境省「環境報告ガイドライン（2007年版）」
- お問い合わせ先  
本社 総務経理部 箕田 昭人  
TEL:048-227-3098 FAX:048-226-2044  
a.toida@tomisawa.co.jp

## 持続可能な社会の実現に向けて

当社は持続可能な未来の構築に向けて、古紙及び廃棄物の再資源化と適正処理に注力しています。私たちは自然環境への負荷を軽減し、資源の保護と再利用を推進することを使命とし、以下の原則に基づいて行動します。

### 1 循環型社会の促進

私たちは古紙、廃棄物を再資源化することで、循環型社会の実現に貢献します。資源の有効な活用を追求し、廃棄物の削減と再生可能なリソースの活用を推進します。

### 2 環境への配慮

古紙及び廃棄物の再資源化によって、自然資源の枯渇や環境汚染を軽減します。廃棄物処理における環境への配慮を優先的にを行い、持続可能なリサイクルプロセスを確立します。

### 3 協力と啓発

私たちは顧客、パートナー、社会と協力し、古紙及び廃棄物リサイクルの重要性を広めるために積極的な啓発活動を行います。持続可能性に対する共通の理解を深め、社会全体で古紙及び廃棄物リサイクルの推進に取り組みます。

### 4 社是と責任

私たちは社是である『誠実信頼』を重視し、透明性を持った古紙及び廃棄物リサイクル活動のデータと成果を積極的に共有します。持続可能な未来を築くための責任を果たし、その取り組みについて説明責任を持って推進します。

この原則のもとに、私たちは古紙及び廃棄物の再資源化に真摯に取り組み、地球環境と社会に貢献することを誓います。持続可能な社会の実現に向け歩んでまいります。

## >> 各事業部の取り組み

### 一般古紙回収

#### 古紙を再資源化し、新たな資源に

紙ゴミの処理は、コストにも関わる経営課題です。古紙の再資源化にいち早く取り組んできた当社は、効率的な古紙回収を行うだけでなく、古紙を再資源化する設備を備えています。古紙の再資源化で、企業の環境活動をサポートします。

### 産業古紙回収

#### 古紙回収に関するご要望に幅広く対応

当社は90余年前から長年にわたって産業古紙・出版物流関連廃棄物の回収に携わり、大手製紙会社との信頼関係を築いて実績を積み上げてきました。古紙回収に関するご要望に幅広くお応えし、お客様の事業の円滑化に貢献しています。

### 機密書類回収

#### 情報滅却処理後、再資源化して環境保全に貢献

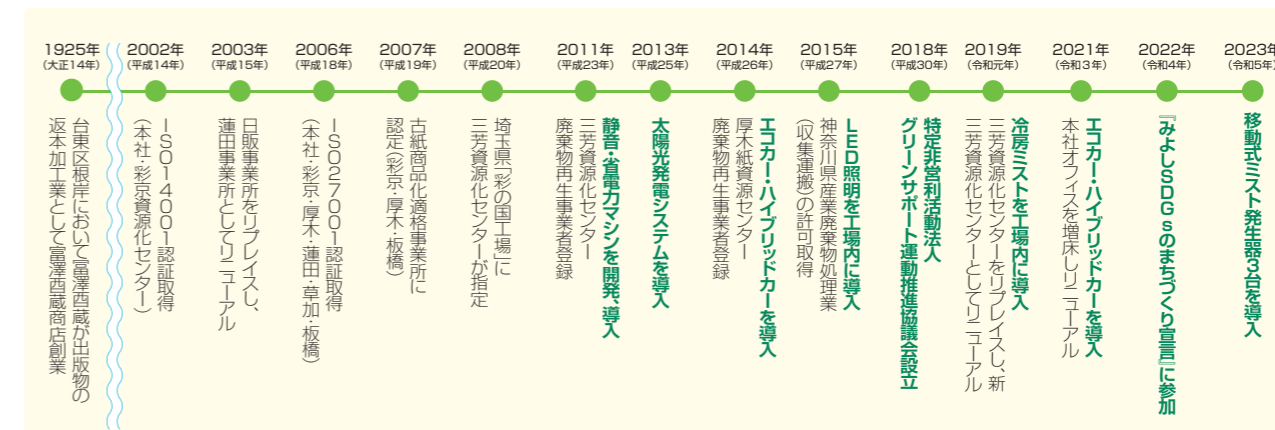
企業の大きなリスクとなる機密情報書類の処分を、当社が回収から情報滅却処理まで一貫して引き受けています。当社が取り扱うことで処理コストを抑えるだけでなく、情報滅却後の機密書類を再資源化して環境保全にも貢献します。

### 廃棄物管理

#### 廃棄物処理のプロフェッショナルへと連携

複数拠点から排出される古紙やその他の廃棄物を当社で一手に引き受け、信頼のおける専門業者に依頼します。当社が直接手の届かない範囲でも、お客様の廃棄物の適正処理と、再資源化による環境への貢献をサポートします。

## >> 持続可能な社会の実現に向けた活動の歩み



## 環境への取り組み

当社の事業は、持続可能な社会の実現に大きな役割を果たしています。「古紙は製品」という方針を基に、資源の再生と廃棄物の削減を行うと同時に、作業の自動化・効率化を図り、CO<sub>2</sub>排出量削減による温暖化防止の取り組みを進めています。環境に寄り添い、積極的かつ継続的な改善を進めることで社会の課題解決に貢献します。

### >> CO<sub>2</sub>排出量削減に向けて現状と目標

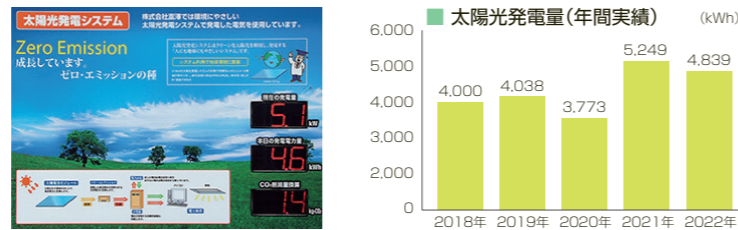
日本は2021年4月、2030年度において温室効果ガス46%削減(2013年度比)を目指すこと、さらに50%削減に向けて挑戦を続けることを表明しています。当社も温室効果ガスの多くを占めるCO<sub>2</sub>排出量削減と省エネルギー推進に努め、2022年度は2016年度比25%削減を達成しました。2024年までにCO<sub>2</sub>排出量を2022年度比30%削減することを目標としています。



### >> 導入電力量削減への取り組み

#### 太陽光発電パネル設置による省電力化

持続可能性な社会の実現に向け、当社では再生可能エネルギーを導入しています。彩京資源化センターに太陽光発電パネルを設置し、省電力化を推進。1999年度にこの取り組みを開始し、2022年度の太陽光発電量は5,249kWhとなりました。経済産業省資源エネルギー庁によると、日本は燃料の燃焼や電気や熱の使用で排出される「エネルギー起源CO<sub>2</sub>」での排出割合が92%で、そのうち50%が発電時に排出されています。太陽光発電パネルの設置により、省電力化とCO<sub>2</sub>排出量削減を同時に実施することが可能となりました。



#### 事業所設備の省電力化

##### LED照明の設置

効率的な省エネ対策の一つである「照明の省エネ」。その中でも特に削減効果が高い「LEDへの切り替え」は、一般的に「最大90%以上の削減が可能」(業種や利用状況によって異なる)ともいわれています。当社は、彩京資源化センター・三芳資源化センター・厚木紙資源センターにLED照明を設置。今後、その他の事務所等についても全面的にLED光源へと移行します。



### デマンド管理による省電力化

当社では、日本テクノ株式会社の「SMART METER」を導入し、デマンド管理による省電力化を実施しています。「SMART METER」による「現在・予測デマンド値(kW)」、「使用電力量(kWh)」、「電気料金」、「室温(冷房・暖房)」、「上手な電気の使い方(1日48コマ設定に対する使用電力量の割合)」、「CO<sub>2</sub>換算量」を計測し、当社の目標値に対する電力の使用状況を常に確認しながら省電力化に努めています。



### エコカー導入実績

当社では、よりCO<sub>2</sub>や排気ガスの排出量が少ないエコカーへの入れ替えを進めています。日々の事業活動に欠かせない車だからこそ、環境に負担の少ないエコカーの導入を積極的に進めています。現在、ハイブリッド乗用車を4台、ハイブリッドウイング車を1台、バッテリーフォーク8台を所有しています。

#### ■ 全事業所のエコカー保有実績

- ・エコカー 5台
- ・ハイブリッドウイング車 1台
- ・バッテリーフォーク 8台



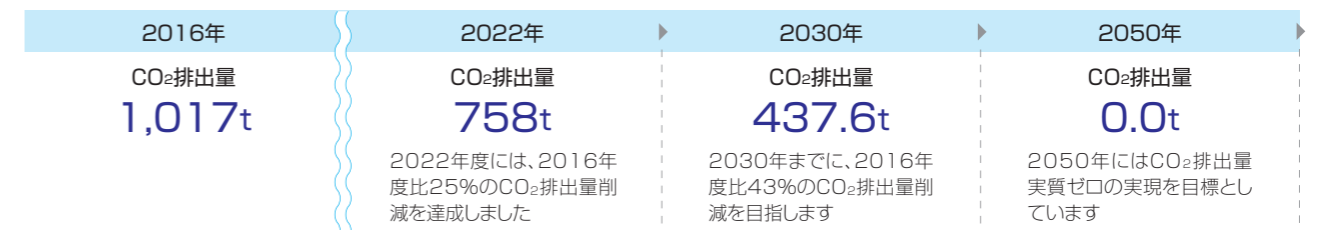
### >> CO<sub>2</sub>排出量の実績

項目	実績			
	2022年	2021年	2020年	2019年
スコープ1(直接排出量)	517t 前年比90.3%減	572t	551t	636t
スコープ2(間接排出量)	241t 前年比80.0%減	301t	334t	365t

※ スコープ1(直接排出量) … 事業者自らによる温室効果ガスの直接排出(燃料の燃焼、自家発電、工業プロセスからの排出)です。  
 ※ スコープ2(間接排出量) … 他社から供給された電気、熱・蒸気の使用に伴う間接排出(例えば電力会社からの買電など)です。

### >> 脱炭素ロードマップ

当社では、2050年までにCO<sub>2</sub>排出実質ゼロを目標とする「脱炭素ロードマップ」を策定しました。2022年のCO<sub>2</sub>排出量は758t。2030年までには2016年比43%の削減、437.6tを目標とし、2050年にはCO<sub>2</sub>排出実質ゼロを目標としています。



## 資源の再生と廃棄物の減量

一般家庭やオフィスから出る古紙の再資源化だけに留まらず、出版物流に関連した廃棄物の選別によるゼロエミッション活動や、カーボンオフセットにも積極的に取り組んでいます。必要がなくなったものを再生することで、廃棄物の減量を実現し、再資源化のプロとして循環型の社会を創造しています。

### >> 3箇所のセンターを中心に再資源化処理

本拠地であり、首都圏の拠点である埼玉県川口市の彩京資源化センター、産業古紙及び出版関連古紙を扱う三芳資源化センター、主に神奈川の拠点である厚木紙資源センターの3箇所を中心に、草加、所沢、蓮田、川崎の計7拠点で事業を展開しています。

3センター延べ面積 <b>10,600㎡</b>	3センター月間処理能力 <b>12,500t</b>
3箇所のセンターを中心に、それぞれの拠点が資源の再生事業を展開	

### 使い終わった紙の再資源化

古紙が回収されず、ゴミとして焼却処理されるとCO<sub>2</sub>が排出されますが、再資源化することで、CO<sub>2</sub>排出量を抑えることができます。古紙が再び紙として生まれ変わり、その製品が人々に使われることで完結する「クローズドリサイクル」。当社は、この循環型のサイクルがスムーズに流れるよう、廃棄物の減少と再資源化に向けて取り組み、環境保全に貢献しています。



### 難処理古紙の再資源化

回収した古紙の中には、雑誌の付録、金属やプラスチックなど、処理が難しいものも含まれています。これらは選別ラインへ送り、プロの目と手で異物を確実に取り除きます。丁寧に分別することで、廃棄物ではなく、資源として再生することが可能になります。



### オフィスから排出される文書の機密を守りながら再資源化

古いカタログやパンフレット、段ボール箱に詰めて保管していた書類など、会社からゴミとして廃棄されていく紙はまだ少なくありません。当社は、印刷会社や製本会社、一般家庭だけではなく、オフィスからの古紙回収による再資源化も行い、廃棄物の減量にも貢献しています。機密書類は当社で破砕して情報減却処理を行った後、製紙工場にて繊維状に溶解され再び紙製品に生まれ変わります。その後、お客様のご要望に応じた品名を記載し、証明書を発行しています。

機密書類取扱量  
年間  
**730t**

### 東急ストアから回収された段ボールの処理

株式会社東急ストア東扇島流通センター内の川崎事業所では東急ストア各店舗からの古紙を集約しています。各店舗から排出された古紙を納品で使用した空車車両を利用することにより有効活用し、CO<sub>2</sub>排出量の削減に貢献しています。



## >> 廃棄物管理ソリューション

### 紙以外の廃棄物の管理・処理

古紙の再資源化を続ける中で、「紙ゴミ以外も回収してほしい」とご相談いただくことは少なくありません。当社は毎月数百トンにも及ぶ紙以外の廃棄物を全国の廃棄物処理業者に納入し処理しており、複数拠点から排出される古紙やその他の廃棄物まで当社で適正に管理しています。

#### 紙以外の廃棄物取扱実績 (2022年度)

付録	1,137.91t
----	-----------



紙以外の廃棄物取扱量  
**毎月約109t**  
適正に当社で管理しています

### ネットワークを活かし、廃棄物を適正に処理

当社には、これまで信頼を築いてきた回収業者や処理業者とのネットワークがあります。北海道から九州まで、全国に張り巡らされたネットワークを活かし、それぞれの廃棄物を全国の専門業者に依頼し、再資源化や適正処理を行っています。

全国の団体  
**約600団体**  
全国の専門業者と協力し、廃棄物を適正に処理

### どんな廃棄物でも適正に処理し、各種マニフェストや証明書を発行

当社はどんな廃棄物でも適正に処理することができ、各種マニフェストや証明書を発行しています。お客様からのさまざまなニーズに対応し、市況の変動に応じて条件を最適化し続けています。

## >> 資源の再生と廃棄物の大幅減量を可能にする施設・設備

#### 彩京資源化センター

- ・ 5,000t/月の処理能力
- ・ 回収古紙及び機密書類処理等、企業のニーズに対応
- ・ 面積: 5,000㎡

設備	250馬力ペーラーマシン 2基(200t/日) 破砕機(10~25t/日) 選別ライン(4t/日) 背割断裁機 巻取り断裁機
保有車両	3tウィング車 1台 4tバックカー車 5台 8tウィング車 1台 4t車 3台 10tウィング車 2台 2t車 2台 15tウィング車 1台
ISO14001	認証取得
ISO27001	認証取得
廃棄物再生事業者	登録
埼玉県計量証明事業	登録
川口市エコリサイクル推進事業所	登録
太陽光発電	太陽光発電パネルを設置し、省電力に努めています
エコカー	5台
LED照明設置	LED照明を設置し、省電力に努めています
ミスト設備	エアコンに替えてミスト設備を設置し、省電力、防塵を行っています
機密文書	企業から機密文書の処分を委託し、再資源化しています
地域貢献活動	川口市内障害者施設連盟団体連絡会を通じて雑誌・付録を再資源化しています 川口市内の町内会の資源回収をサポートしています

#### 三芳資源化センター

- ・ 5,000t/月の処理能力
- ・ 産業古紙及び出版関連古紙・難処理古紙取扱
- ・ 多種多様な製品に対応可能な静音・省電力マシンを開発
- ・ 面積: 4,000㎡

設備	120馬力省エネペーラーマシン 1基(120t/日) 250馬力ペーラーマシン 1基(120t/日) 細取り機 1台 再製カッター 3台 輸出用フラットホーム 1台
保有車両	15tウィング車 2台 4tバックカー車 1台 3tバックカー車 1台 4tウィング車 2台
ISO14001	認証取得
ISO27001	認証取得
廃棄物再生事業者	登録
彩の国工場	指定
LED照明設置	LED照明を設置し、省電力に努めています
バッテリーフォークリフト	作業用車両6台は、脱炭素を目的にバッテリー車を使用しています
ミスト設備	ミスト設備を設置し、省電力、防塵を行っています
福祉施設への作業委託	福祉施設に委託し、雑誌の付録、CD・DVD等を分別し、紙・プラスチックを再資源化しています(福祉施設の方にお越しいただき作業します。さまざまな数量を身につけ社会復帰を手助けいたします)
危険物削減	危険物の削減のため、潤滑油を高引火点潤滑油(指定可燃物)に変更しました
地域貢献活動	事業所周辺の清掃を行っています

#### 厚木紙資源センター

- ・ 2,500t/月の処理能力
- ・ 主に新聞・雑誌・段ボールを回収
- ・ 厚木市行政回収拠点
- ・ 面積: 1,600㎡

設備	100馬力ペーラーマシン 1基(100t/日) 破砕機 1台 細取り機 1台 選別ライン 1台
保有車両	4tバックカー車 5台 4tウィング車 1台 3tバックカー車 5台 2t車 2台
ISO14001	認証取得
ISO27001	認証取得
一般廃棄物処理施設(圧縮施設)	許可
廃棄物再生事業者	登録
産業廃棄物処理業許可(焼却、保管含む)	許可
神奈川県計量証明事業	登録
省電力	日本テック株式会社 SMART METERを使用し、デマンド管理を行い省電力に努めています
ミスト設備	ミスト設備を設置し、省電力、防塵を行っています
難処理系一般廃棄物	厚木市から受託し、従来古紙になり得なかった雑紙(ミックスペーパー)廃棄物を再資源化して産業物の減量に努めています
機密文書	企業から機密文書の処分を委託し、再資源化しています

## 人が安心して暮らせる社会を目指して

当社は、地域と連携して限りある資源を有効活用し、環境に寄り添いながら持続可能な社会に貢献することで、人が安心して暮らせる社会を目指しています。

### >> 働きがいのある労働環境の創出

#### 古紙リサイクルアドバイザー制度

当社の業務を通してさまざまなアドバイスを行い、古紙の再資源化に大きく貢献することができる古紙リサイクルアドバイザー制度です。当社には資格保有者が39名在籍し、日々活躍しています。当社では本資格取得を推奨・バックアップしています。

古紙リサイクルアドバイザー  
資格保有者数  
**39名**  
全国製紙原料商工組合連合会が  
実施する認定試験合格者  
<2023年3月末時点>

#### 地域の古紙の再資源化の促進並びに円滑化

古紙の再資源化のプロとして、地域で発生する古紙再資源化の啓蒙活動、行政及び地域団体等にアドバイスを行い、促進と円滑化に貢献しています。

#### 「ミスト設備」で暑い時期でも働きやすい環境に

冷房が効かない敷地内(屋外)での作業員に対して、ミスト設備を設けることで涼しさを提供し、暑い時期でも働きやすい環境をつくり出しています。



### >> 地域社会との共生と貢献

#### 古紙回収による町会の活性化

当社では家庭内から発生する古紙を指定の古紙集積所に持ち寄っていただく拠点回収や、マンション単位での定期回収を行っています。お年寄りや体の不自由な方も古紙を出せるよう、町会の担当者のご自宅前に出した古紙を直接回収し当社が受け入れます。回収作業を通して住民同士のコミュニケーションの場にもなっています。自治体により異なりますが、行政からの助成金もあり、町会の活性化にもつながります。

#### 「みよしSDGsのまちづくり宣言」参加

2021年7月、三芳町内において各分野で活躍する個人・事業所・団体等と、持続可能なまちづくりの達成を目的とした「みよしSDGs宣言制度」が発足。当社はこの取り組みに2022年7月から参加し、三芳町とともに地域に貢献しています。



#### リサイクルを学ぶ体験学習会を三芳町と協働で実施

2023年8月24日(木)に藤久保公民館にて開催された、三芳町主催「はじめよう！SDGs講座」において、公益財団法人古紙再生促進センターと当社が体験学習「手すきハガキ作り」「紙のリサイクル」「パッカー車に積み込み」を講義しました。本講座には三芳町在住の親子(小学生1年生～6年生、未就学児童)15組37名が参加し、古紙が新しい紙に生まれ変わる過程を楽しみながら実感していただきました。



#### 川口花火大会のスポンサーに

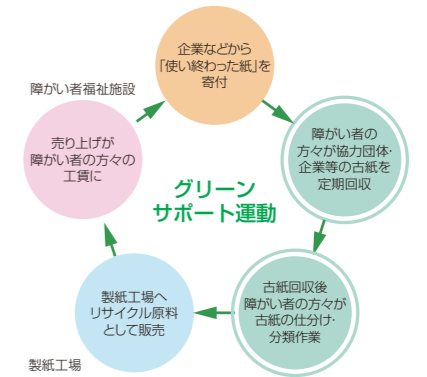
2022年11月5日(土)に開催された「川口花火大会」では、当社が川口商工会議所に協賛し、大会スポンサーになりました。



### >> グリーンサポート運動への支援

#### 障がい者施設への作業委託により、障がい者の自立をサポート

学校や企業などで「使い終わった紙」を寄付する運動です。障がい者施設の利用者さん達が集めて「再資源化する」という仕事生まれます。紙なら何でもOKですが、飲み物や食べ物などで汚れた紙や使い終わったティッシュなどは再資源化できません。古紙をきちんと集めれば再資源化の資源として販売できます。そしてその売上げは障がい者皆さんの工賃となります。新聞や段ボールなどもありがたいのですが、いつもはゴミ箱に捨てられてしまう紙(例えばシュレッダーのクズや空き箱など)を捨てないで取っておくと資源になります。一般的に「燃やすごみ」として捨てられているものの約半分は紙類と言われています。資源リサイクルをとおして少しでも減らしていくと同時に障がい者の仕事が増えていくことを目的としています。



#### 古紙回収の仕事を通して、環境や社会に貢献

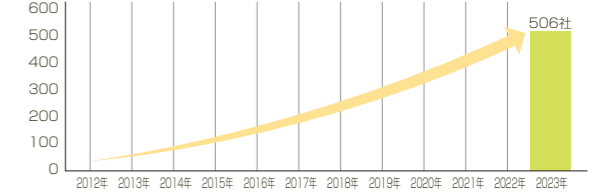
「使い終わった紙」を寄付して障がい者の仕事をつくる運動です。燃やすゴミの削減と障がい者の仕事づくりを実現して地域貢献と社会貢献を目指します。埼玉県南部の郵便局や小中学校・地元企業さんが多数参加しています。



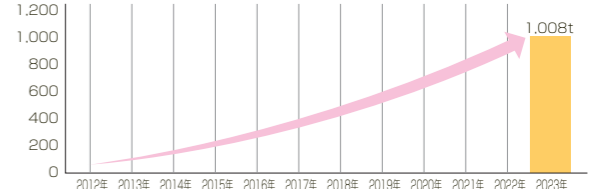
#### ■ 古紙回収風景



#### ■ グリーンサポート運動参加企業数の推移



#### ■ 障がい者の方々による古紙回収量の推移



#### 回収作業参加福祉施設

- |                 |                         |                     |
|-----------------|-------------------------|---------------------|
| ① みんと(安行慈林)     | ⑥ ほっとすてーしょん(八幡木)        | ⑪ 茶色いお家(さいたま市緑区)    |
| ② 友垣の里(上青木西)    | ⑦ このまんま(柳根)             | ⑫ ハマウラ福祉工場(さいたま市南区) |
| ③ らいぶ(西新井宿)     | ⑧ 久美愛園(さいたま市緑区)         | ⑬ わかくさ会(戸田市新曾)      |
| ④ ワークステーション西川口  | ⑨ 埼玉県障がい者共同作業所(さいたま市南区) |                     |
| ⑤ 就労継続支援さしぼと(里) | ⑩ たいむ(柳崎)               |                     |

#### 古紙回収拠点を新設

川口市の八幡木倉庫に加え、さいたま市内に武蔵浦和倉庫と三室倉庫を新設。古紙一時保管倉庫を新設することで、より安全に効率よく回収作業ができるようになりました。



## 事業所

本拠地であり、首都圏の拠点として機能している埼玉県川口市の彩京資源化センターをはじめ、計7拠点で事業を展開しています。各事業所それぞれの特性を活かした再資源化を進めています。



**彩京資源化センター**  
首都圏の拠点として機能しています

- 5,000t/月の処理能力
- 回収古紙及び機密書類処理等、企業のニーズに対応
- 面積:5,000㎡

設 備 250馬力ペーラーマシン 2基(200t/日)  
破砕機(10~25t/日) / 選別ライン(4t/日) / 背糊断裁機 / 巻取り断裁機

保有車両 3tウィング車 1台 / 8tウィング車 1台 / 10tウィング車 2台 / 15tウィング車 1台  
4tバッカー車 5台 / 4t車 3台 / 2t車 2台

〒332-0011 埼玉県川口市元郷3-21-31  
TEL.048-225-4301 FAX.048-225-4304



**三芳資源化センター**  
古紙選別業務の効率化を実現

- 5,000t/月の処理能力 ●産業古紙及び出版関連古紙・難処理古紙を取扱う
- 多種多様な製品に対応可能な静音・省電力マシンを開発
- 面積:4,000㎡

設 備 120馬力省エネペーラーマシン 1基(120t/日)  
250馬力ペーラーマシン 1基(120t/日)  
紐取り機 1台 / 背糊カッター 3台 / 輸出用プラットフォーム 1台

保有車両 15tウィング車 2台 / 4tバッカー車 1台 / 3tバッカー車 1台 / 4tウィング車 2台

〒354-0044 埼玉県入間郡三芳町大字北永井834-1  
TEL.049-274-7095 FAX.049-274-7125



**厚木紙資源センター**  
神奈川の拠点として機能しています

- 2,500t/月の処理能力 ●主に新聞・雑誌・段ボールを回収
- 厚木市行政回収拠点
- 面積:1,600㎡

設 備 100馬力ペーラーマシン 1基(100t/日)  
破袋機 1台 / 紐取機 1台 / 選別ライン 1台

保有車両 4tバッカー車 5台 / 4tウィング車 1台  
3tバッカー車 4台 / 2t車 2台

〒243-0806 神奈川県厚木市下依知1-8-1  
TEL.046-245-2985 FAX.046-245-3825



**草加リサイクルセンター**

- 難処理古紙及び産業廃棄物の資源化
- 埼玉県 東京都 産業廃棄物収集運搬(積替保管含む)許可

〒340-0833 埼玉県八潮市西袋565-1  
TEL.048-928-1048 FAX.048-928-1048



**所沢事業所**  
出版共同流通株式会社所沢センター内で業務を行っています

- 主に段ボール・書籍残本の処理

〒359-0011 埼玉県所沢市南永井619-15 出版共同流通株式会社 所沢センター内  
TEL.04-2946-5580 FAX.04-2946-5580



**蓮田事業所**  
出版共同流通株式会社蓮田センター内で業務を行っています

- 主に付録・難処理出版物の資源化
- ISO27001 認証取得

〒349-0131 埼玉県蓮田市根金1464-1 出版共同流通株式会社 蓮田センター内  
TEL.048-766-7210 FAX.048-766-7210



**川崎事業所**  
各店舗から回収された段ボールの処理と株式会社東急ストア東扇島流通センター内で管理業務を行っています

- 主に各店舗から回収された段ボールの処理

〒210-0869 神奈川県川崎市川崎区東扇島23-4

## 認証・許認可

### 認 証

環境マネジメントシステム (ISO14001)	2002年4月26日認証取得 2021年度の更新審査において是正処置を必要とする重大な不適合はありませんでした。
認証機関	一般財団法人日本品質保証機構(JQA)
情報セキュリティマネジメントシステム(ISO27001)	2006年9月15日認証取得 2021年度の更新審査において是正処置を必要とする重大な不適合はありませんでした。
認証機関	一般財団法人日本品質保証機構(JQA)
古紙商品適格事業所認定	厚木紙資源センター、彩京資源化センター、三芳資源化センターで認定
認証機関	全国製紙原料商工組合連合会

### 環境報告

株式会社富澤はCD・DVDなどが、付録として使用されている紙又は行政回収された様々なミックスペーパーなどを選別し、古紙化しています。これらは従来古紙になり得なかったもので、産業廃棄物もしくは一般廃棄物として焼却又は埋め立て処分されてきました。これらを福祉施設や弊社の資源化ラインを介して、資源の再生と廃棄物の減量を図ることを可能にしております。「古紙は製品」という弊社の方針が環境保全に整合してる事例です。

環境管理についてはISO14001を基に、弊社の環境への負荷を特定、測定し、継続的な改善を図っています。

### 環境保全のための施策

株式会社富澤は環境保全の施策として太陽光発電装置を彩京資源化センターに設置しています。発電量は下記をご参照下さい。

## 各事業所の環境負荷項目・環境保全

### 各事業所の環境負荷項目

事業所名	2022年度使用数量				
	電気(kwh)	都市ガス(㎡)	LPG(kg)	軽油(ℓ)	ガソリン(ℓ)
本社	22,976	0	0	561	16,188
彩京資源化センター	228,766	0	20,367	37,447	3,226
三芳資源化センター	190,346	0	32	14,496	187
厚木紙資源センター	120,417	0	0	114,296	6,580
蓮田事業所	9,399	0	3,015	0	0
所沢事業所	0	0	662	0	0
川崎事業所	110,440	0	0	0	0
合計	682,34	0	24,076	166,800	26,181

CO <sup>2</sup> e	スコープ1(直接排出)	517t	スコープ2(間接排出)	241t	合計	758t
-------------------	-------------	------	-------------	------	----	------

※ CO<sup>2</sup>e … CO<sub>2</sub>換算の数値のことで単位として使用されます。地球温暖化係数(GWP)を用いて様々な種類の温室効果ガスの量をCO<sub>2</sub>相当量に換算することが可能です。  
 ※ スコープ1(直接排出量) … 事業者自らによる温室効果ガスの直接排出(燃料の燃焼、自家発電、工業プロセスからの排出)です。  
 ※ スコープ2(間接排出量) … 他社から供給された電気、熱・蒸気の使用に伴う間接排出(例えば電力会社からの買電など)です。

前年度数値比較	2022年度	758t	2021年度	927t
---------	--------	------	--------	------

全事業所の環境保全	2022年度実績	
	エコカー	太陽光発電
	エコカー5台 バッテリーフォーク8台	4,839kwh



<https://www.tomisawa.co.jp/>

[ 本 社 ] 〒 332-0011 埼玉県川口市元郷 3-21-31-2F  
TEL.048-227-3098 FAX.048-226-2044  
[ 事業所 ] 彩京 三芳 厚木 草加 蓮田 所沢 川崎